第 2 回環太平洋熱工学会議（PRTEC2019）開催報告

第 97 期環太平洋熱工学会議委員会
委員長： 店橋　　護（東京工業大学）
幹　事： 深潟 康二（慶應義塾大学）

第 2 回環太平洋熱工学会議 (The 2nd Pacific Rim Thermal Engineering Conference (PRTEC2019)) は，12 月 13 日（金）～17 日（火）の日程で，米国ハワイ州マウイ島のホテル Hyatt Regency Maui Resort & Spa において開催されました．

AJTEC シリーズの後継として再編された PRTEC シリーズの第 2 回目となる本会議は，日本機械学会（JSME），韓国機械学会（KSME），米国熱流体工学会（ASTFE）の共催であり，店橋，Prof. Yongchan Kim (Korea University)，Prof. Sumanta Acharya (Illinois Institute of Technology) の 3 名が共同議長を（図 1），深潟が Secretary General 兼 実行委員長を務めました．

学術講演としては, 7 件の Plenary Lecture（日本 2, 韓国 2, 米国 2, 台湾 1）, 15 件の Keynote Lecture（日本 5，韓国 5，米国 5）をはじめ，3 つの Technical Track，16 の Topic にわたって計 379 件の講演があり，参加者も日本，韓国，米国をはじめ計 16 か国より 494 名と，非常に多くの皆様にご参加いただき，大変盛況な会議となりました．参加者の皆様に厚く御礼申し上げるとともに，Plenary Lecture を頂いた小原拓先生（東北大学），鈴木雄二先生（東京大学），Keynote Lecture を頂いた川那辺洋先生（京都大学），鈴木洋先生（神戸大学），中別府修先生（明治大学），泰岡顕治先生（慶應義塾大学），宮良明男先生（佐賀大学）（※それぞれ 50 音順）にはこの場を借りて改めて感謝申し上げます．

図 1 PRTEC2019 共同議長

また，学術セッションでの活発な討論に加え, 12 月 13 日（金）に屋外で行われた Welcome Reception（図 2）には 320 名以上，16 日（月）の Drums of the Pacific Lu'au を含む Conference Banquet（図 3）にも 380 名と，非常に多くの方に参加頂き，こちらの面でも大変充実した会議となりました．参加者の皆さまにおかれましても十分にマウイ島の雰囲気を満喫して頂けたのではないかと思います．

図 2 Welcome Reception

末筆となりましたが，PRTEC2019 の企画・運営にご尽力いただきました Track Chair および Topic Organizer の先生方，講演者，座長の皆様，そして実行委員会のメンバーに厚く御礼申し上げます．次回，第 3 回環太平洋熱工学会議（PRTEC2023）は ASTFE 主導で 2023 年 12 月にハワイ近辺での開催を予定しております．是非今から参加をご予定しておいて頂ければと存じます．

図 3 Conference Banquet